

大刀洗町告示第28号

令和4年第19回大刀洗町議会臨時会を次のとおり招集する

令和4年6月27日

大刀洗町長 中山 哲志

1 期 日 令和4年6月30日

2 場 所 大刀洗町議会議場

○開会日に応招した議員

隠塚 春子

野瀬 繁隆

平山 賢治

古賀 世章

高橋 直也

平田 康雄

黒木 徳勝

東 義一

松熊武比古

安丸眞一郎

○応招しなかった議員

令和4年 第19回 大 刀 洗 町 議 会 臨 時 会 会 議 録 (第1日)

令和4年6月30日 (木曜日)

議事日程 (第1号)

令和4年6月30日 午前10時00分開会

日程第1 会議録署名議員の指名について

日程第2 会期の決定について

日程第3 諸報告

(1) 議長の報告

①検査結果の報告

(2) 町長の報告 (あいさつ)

日程第4 議案第25号 和解について

本日の会議に付した事件

日程第1 会議録署名議員の指名について

日程第2 会期の決定について

日程第3 諸報告

(1) 議長の報告

①検査結果の報告

(2) 町長の報告（あいさつ）

日程第4 議案第25号 和解について

出席議員（10名）

2番	隠塚 春子	3番	平田 康雄
4番	野瀬 繁隆	5番	黒木 徳勝
7番	平山 賢治	8番	東 義一
9番	古賀 世章	10番	松熊武比古
11番	高橋 直也	12番	安丸眞一郎

欠席議員（なし）

欠 員（2名）

事務局出席職員職氏名

議会事務局長 佐田 裕子

説明のため出席した者の職氏名

町長	……………	中山 哲志	副町長	……………	大浦 克司
教育長	……………	柴田 晃次	総務課長	……………	松元 治美
財政係長	……………	福岡 信義			

開会 開議午前10時00分

○議長（安丸眞一郎） おはようございます。現在の出席議員は10人です。

ただいまから、令和4年第19回大刀洗町議会臨時会を開会します。

これから、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

議事日程により議事を進めますので、御協力のほどお願いいたします。

日程第1. 会議録署名議員の指名について

○議長（安丸眞一郎） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本定例会の会議録署名議員は、会議規則第123条の規定によって、2番、隠塚春子議員、3番、平田康雄議員を指名いたします。

日程第2. 会期の決定について

○議長（安丸眞一郎） 日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

本臨時会の会期は、本日1日限りとしたいと思います。

これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（安丸眞一郎） 異議なしと認めます。

本臨時会の会期は、本日1日限りとすることに決定いたしました。

日程第3. 諸報告

○議長（安丸眞一郎） 日程第3、諸報告を行います。

まず、検査結果の報告を行います。監査委員より、令和4年5月末日分の例月出納検査結果報告書の提出がありました。お手元に写しを配付いたしております。

以上で、議長報告を終わります。

次に、町長より挨拶をしていただきます。

中山町長。

○町長（中山 哲志） おはようございます。議会臨時会の開会に当たり、一言御挨拶を申し上げます。本日ここに、令和4年第19回大刀洗町議会臨時会を招集いたしましたところ、議員各位には公私ともに御多用中にもかかわらず、御出席を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、一昨日、九州北部地方の梅雨明けが発表されました。統計開始以来最も早く、期間も17日間と最短での梅雨明けとなっております。しかしながら、昨年8月の大雨を見ても分か

るとおり、梅雨明け後も局地的な集中豪雨や台風が心配される季節が続きます。今年こそは災害のない実り多き1年となるよう願いますとともに、今後とも住民の皆様の安全安心の確保に向け、防災力の強化に努めてまいります。

また、一昨年からの町内巡回バスを試行運転してまいりましたが、明日から乗り合い定額タクシーひばり号の運行が始まります。事前登録を頂ければ、大刀洗町内全域と神代病院、旧丸山病院間では定額の500円で、75歳以上の方や障害のある方、高校生以下などは300円の定額でタクシーを利用できる取組です。町民の皆様には、ぜひひばり号を御利用いただければと思います。

さて、今議会には、大刀洗町役場庁舎ほか12施設の電力需給契約に関して、株式会社ウエスト電力の事業撤退により、当初の契約単価よりも高額な単価での電力需給契約の切替を余儀なくされたことに伴う和解について、1件を上程いたしております。慎重に御審議いただき、最後には御承認いただきますよう、お願い申し上げまして、開会に当たっての御挨拶といたします。

よろしく願いいたします。

○議長（安丸眞一郎） 町長の挨拶が終わりました。

これで、諸報告を終わります。

日程第4. 議案第25号 和解について

○議長（安丸眞一郎） 日程第4、議案第25号和解についてを議題といたします。

提案理由及び内容の説明を求めます。

松元総務課長。

○総務課長（松元 治美） 総務課の松元です。よろしく願いいたします。

では、議案第25号和解について。

次のとおり和解することについて、地方自治法第96条第1項第10号及び第12号の規定により、議会の議決を求める。

令和4年6月30日提出。大刀洗町長、中山哲志。

1、和解の相手方。広島市西区楠木町一丁目15番24号、株式会社ウエスト電力代表取締役、中村公俊。

2、和解内容。1、相手方は、町に対して614万8,736円を支払う。2、本和解に定める金額を超える損害に関する債権については放棄する。

3、事件の概要。大刀洗町役場庁舎外12施設の電力需給契約に関し、相手方の事業撤退により、途中で契約の切替が必要になり、当初の契約単価よりも高額な単価で購入することを余儀なくされた。この損害賠償について、上記の内容で和解することについて双方合意した。

2枚目をご覧ください。こちらのほうは、仮和解書となっております。仮和解書につきましては、議会の議決を得たときに、本和解契約書となることとなっております。

以上で説明を終わります。

御審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長（安丸眞一郎） これから、質疑を行います。

質疑ございませんか。

4番、野瀬繁隆議員。

○議員（4番 野瀬 繁隆） 今回の和解につきまして、先ほど全協のほうで詳しく説明を頂きましたし、その前にまた町長のほうからも経過報告等は詳しく説明いただきました。だから、この和解の内容については別に質問するわけではございませんけど、町が電力を受けているというのは、この13節のほかにもいっぱいあると思うんです。例えば大きなところでは下水の処理場であったり、これに入っていないような施設も半分ぐらいあると思います。その電力の状況はどうなっているのかというのは、ちょっと教えていただきたいと思います。

○議長（安丸眞一郎） 松元総務課長。

○総務課長（松元 治美） 野瀬議員の質問にお答えいたします。先ほど申しました庁舎ほか12施設以外は、入札等行っておりませんので、従来どおり九州電力のほうからの料金でずっと続けて、電力の供給を頂いております。

以上です。

○議長（安丸眞一郎） よろしいですか。野瀬繁隆議員。

○議員（4番 野瀬 繁隆） 九電だから、親会社と言えば大きいところですから、そこから、例えば今の電力の状況から見て非常に厳しいとかいうことで、少し値上げをお願いできないかとかいう話は、今のところは来ていないんですか。

○議長（安丸眞一郎） 答弁を求めます。福岡財政係長。

○財政係長（福岡 信義） 野瀬議員御質問の、ほかの施設で九電さんと契約している分の料金値上げに関するものです。直接的に町側に電気料金の値上げに関する申入れとか、そういったものは直接的には受けておりませんが、例えば新聞報道でもございますように、九州電力が値上げをされるとかいう報道もございます。各電気料金の請求の際に、例えば燃料費の調整単価とかそういったものが諮った形での請求がされるっていうことは、今後予測されるかなというところがございます。

以上でございます。

○議長（安丸眞一郎） よろしいですか。野瀬繁隆議員。

○議員（4番 野瀬 繁隆） 先のことで分からないとは思いますが、今回、最終補償会社が供

給するのは、例えば12月までが一応契約期限だと思うんです。また新たに今度は電力をこの12施設、13施設ですか、それとかほかの施設の契約、これ多分入札で今回の件は決められて、契約解除をして、新しい電力会社を探すために、例えば入札をしようとしても誰も手を挙げなかったってようないきさつもあるのかも分かりません。そうすれば、例えば先の話で申し訳ないんですけど、例えば10月ぐらいですか、入札をしているのが、そのくらいに入札をしてもまたどこも手を挙げるところがないのかも分からないという懸念がされるわけです。そうすれば、今高い電力になっていると思いますけど、そういう電力でないと供給を受けられないっていうか、そこら辺はどう考えてあるのかっていうのが分かれば教えていただきたいと思います。

○議長（安丸眞一郎） 答弁を求めます。福岡財政係長。

○財政係長（福岡 信義） 御質問にありましたように、来年の1月以降の電力については、どのようにするのかという御質問ですけれども、これまでという、例年でございましたら10月に入札を実施しまして、1月からの電力事業者の選定を行ってきたところですが、ほかの市町村もつい先ごろ入札公募を実施しましたが、応札する事業者がいなかったように、非常に今後の見通しが厳しい状態ではございます。この電力入札の取組自体は、久留米市さんのほうからノウハウを頂きながら進めてきたところでございます。

入札はそれぞれの市町村、また時期についても同じ日にそれぞれやってきておりますが、今後は久留米市さん中心に情報共有もさせていただきまして、これまでどおりの入札が可能なものかどうか、もし応札がない場合は今後どうするかについても引き続き情報共有を図りながら進めていきたいと思っております。

以上です。

○議長（安丸眞一郎） 野瀬繁隆議員。

○議員（4番 野瀬 繁隆） 最後ですが、ほかの施設、全体の決算額を何か見てみますと、この13施設の大体ほぼ倍ぐらいが、やっぱり電力量としては払ってあるんです。それは九電さんと恐らく契約してあるんだろうと思うんですけど、そのまた更新、1年ごとの更新だと思うんですけど、そのときに私どもの家の電気と同じで、自動更新みたいな形でされるのかどうかちょっと分かりませんが、できれば何かそういうものと一括して何かする方法はないのかとか、入札しても応札が全然ないというふうになれば、非常に高い単価でしなくちゃいかんということもありますので、今からでもいいからどういう契約の仕方があるのかとか、できるだけ安くかかるように努力をお願いしたいということで、私の質問を終わります。

○議長（安丸眞一郎） ほかがございませんか。

11番、高橋直也議員。

○議員（11番 高橋 直也） 先ほどから全協で説明いただいたんですけども、ウエスト電力さ

んとは4月いっぱい契約を辞めて、今現在は九電さんとの契約ということですよ。このウエスト電力さんが事業撤退するというので、町のほうから契約を解除して、この九電さんになった経緯というか、これは一応入札公募か何かかけられたんですか。そこを教えてください。

○議長（安丸眞一郎） 答弁を求めます。福岡財政係長。

○財政係長（福岡 信義） ウエスト電力のほうで事業を撤退されて、次の事業者とどのように契約をしたかというところではございますけれども、この契約、今、九州電力さんと契約しておりますけれども、こちらについては協議により契約をしたというところがございます。特に入札等は行っておりません。

と申しますとも、ウエスト電力からの事業撤退が3月25日にこちらのほうに情報が入ってきたというところではございました。次の事業者を探さないことには、もう最終補償供給価格での受電しかできなくなるというところで、こちらとしては入札にかけるとまがないというところで、地域の送電事業者でもある九州電力さんと価格について協議を進めてきたところです。そこで、価格としては従来よりも高くなりますけれども、その価格で何とか12月までは電力を供給いただきたいということで契約を結んでいるというところがございます。

○議長（安丸眞一郎） 11番、高橋直也議員。

○議員（11番 高橋 直也） もともと電気代を安くするために入札をかけて、このウエスト電力さんにしたんだと思うんですけども、もともと安くするために入札をかけていろんな新電力会社が入札した中で、ウエスト電力さんになった。確かに新電力会社、一時期こういう問題があちこちで起きているので、すごく新電力会社にとっては大きな負担がかかって、事業閉鎖する会社もあると思うんですけども、それでもまだ新電力会社さんってたくさんあるんですよ。たくさんあるんです、ほかにも。

だから安くするためにして、ウエスト電力さんを今まで使っていて、そこがだめだから、入札する暇もなかったから九電さんになって、約1.2倍、120%で電力を買わなくちゃいけないってなると、何かちょっとその辺が安くするために入札かけてた意味がなくなるんじゃないかなと思いますので、次の、先ほども野瀬議員が言われましたように、次の契約満了のときには考えて、少しでも安く購入できるような努力を引き続きしていただきたいというふうに申し述べておきます。

それともう1点です。九電さんからの1.2倍で電力を購入せざるを得なくなっているということですけども、年間通したらどれぐらいの、120%のうちの20%はどのぐらいの金額になるかっていうのは計算していますか。今までだったらこれぐらいでよかったけども、今回1.2倍での供給になるから、これぐらいプラスになるっていう金額が分かれば、ざっとでいい

んですけれども、細かくじゃなくてもいいんですけれども、どれぐらい年間通して割高になるっていうのを教えてもらえれば助かります。

○議長（安丸眞一郎） 答弁を求めます。福岡財政係長。

○財政係長（福岡 信義） それでは、今、九電さんと契約している内容で、年間を通した場合が幾らぐらいになるかという御質問かと思えます。こちらにつきましては、6月の補正予算のほうで5月から12月までの値上がり分だけではなく、その価格で翌年の年度末まで、1月から3月まで、その価格でいった場合の増見込みというところで組んでおりますのが、補正予算で約2,800万円程度ですか、補正をさせていただいております、施設全体に、これはあくまで予算額ということになりますけれども、5,500万円程度っていうところで年間を見込んでいます。

以上でございます。

○議長（安丸眞一郎） よろしいですか。

ほかございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（安丸眞一郎） それではここで、しばらく休憩をしたいと思います。

休憩 午前10時20分

再開 午前10時35分

○議長（安丸眞一郎） 休憩前に引き続き、審議を再開いたします。

ほかに質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（安丸眞一郎） それでは、質疑を終了します。

これから、討論を行います。

討論は、原案に対する反対討論、次に賛成討論と交互に行います。

討論ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（安丸眞一郎） 討論なしと認めます。

これから、議案第25号和解についてを採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の議員は、起立願います。

〔議員9名中起立9名〕

○議長（安丸眞一郎） 起立全員です。

したがって、本案は、原案のとおり可決しました。

○議長（安丸眞一郎） これで、本日の日程は全部終了しました。

会議を閉じます。

令和4年第19回大刀洗町議会臨時会を閉会します。

閉会 午前10時36分

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和4年 6月30日

議 長 安丸眞一郎

署名議員 隠塚 春子

署名議員 平田 康雄

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和4年 6月30日

議 長

署名議員

署名議員